

## 1.まちづくりの方向性

- ・安心して住み続けられるまち（第6次廿日市市総合計画※策定中）
- ・協働のまちづくり（廿日市市都市計画マスタープラン）
- ・宮島を中心とした観光振興（廿日市市観光振興基本計画）

等

## 2.近年の社会経済状況の変化や地域特性から見た解決すべき課題

### （1）高齢化、人口減少社会への対応

- ①地域ごとに異なる高齢化や人口減少等の状況変化への対応
- ・広大な市域を有する廿日市市では、地域ごとに高齢化や人口減少の進展が異なる
  - ・地域ごとに異なる状況の変化に柔軟に対応できる公共交通網の構築が必要である
- ②人口の集積に応じたメリハリのあるサービスの提供
- ・鉄道や路線バス等の公共交通を維持していくには、一定の人口集積が必要である
  - ・人口密度（潜在需要）等に応じたメリハリのあるサービスの実現に向け、見直しが必要である
- ③予測される人口減少シナリオへの対応
- ・人口減少が確実視される中で、市民が安心して暮らせるまちを維持するためには、各地域の拠点を中心に都市機能や人口が集積した集約型都市構造を目指す必要がある
  - ・公共交通網はこうした都市の形成に必要な社会基盤として機能する必要がある

### （2）移動制約者の日常生活における最低限の移動の確保

- ・市内各地域における定住を促進し、人口減少に歯止めをかけるため、高校生や高齢者をはじめとした移動制約者を中心に、地域で高校への通学やリタイヤ後の生活等が安心してできるレベルの移動を確保する必要がある

### （3）宮島を中心とした交流人口増加への対応

- ・近年の円安を背景とし、外国人観光客が増加傾向にあるとともに、日本人観光客も水族館のリニューアルオープン等で増加している
- ・一方で混雑時における渋滞対応や、宮島以外の地域の観光客の誘導は十分でない

## 3.公共交通網の課題

### （1）公共交通の担い手の役割分担、多様な交通手段の連携

- ・廿日市市には鉄道、航路、路線バス、市自主運行バス、乗合タクシー、タクシー等、多様な交通手段が存在する
- ・それぞれの特徴に応じて適材適所で役割分担を行い、連携を深めることで、効果的・効率的な公共交通網を構築する必要がある（マイカーや自転車との連携も重要）
- ・役割分担と連携を進めるにあたり、機能性の高い交通結節点を整備する必要がある

### （2）利用者の減少への対応

- ・高齢化やマイカー利用の増加等を背景に、一部の路線では利用者の減少が顕著となっている
- ・より使いやすい公共交通へと、サービス内容や周辺環境、情報提供等の改善を図るとともに、市民の「公共交通を守り・育てる意識」を醸成し、新規利用者の掘り起しを行う必要がある

### （3）市民のサービス改善ニーズへの対応と適切な財政支出

- ・市民からは、「運行便数を増やす」や「運賃を安くする」を中心としたサービス改善ニーズが挙げられているが、近年は移動手段確保に係る行政負担が拡大傾向にある
- ・公共交通のステークホルダーである行政・交通事業者・市民のいずれにとっても過度な負担とならないよう、持続可能な公共交通サービスとする必要がある

### （4）市民の移動ニーズの変化への対応

- ・近年の大型商業施設の新規出店や大規模な区画整理に伴い、市民の移動ニーズに変化が生じている
- ・こうした移動ニーズの変化に対応した路線の見直しが必要である

## 基本的な方針

# 「暮らしの安心」と「交流」を支える持続可能な地域公共交通網を構築します

## 公共交通網の形成と再編に関する方針

### 方針 1-1

定められた役割・サービス水準の担保

### 方針 1-2

持続可能な地域公共交通網の形成

- ①交通事業者、市民、行政の協働・連携による地域公共交通網の形成
- ②地域の実態に即した効果的・効率的で低コストな地域公共交通の確保・維持

### 方針 1-3

まちづくりに貢献する、各種計画と整合性のとれた地域公共交通網の形成

## 利用環境整備に関する方針

### 方針 2-1

初めての人も利用できる環境の整備

### 方針 2-2

外国人観光客でも利用できる環境の整備  
※主要な観光地に繋がる路線

### 方針 2-3

乗継利便性を高める環境整備

## 協働・連携に関する方針

### 方針 3-1

市民の「公共交通を守り・育てる意識」の醸成

### 方針 3-2

関係者間の協働・連携による「公共交通を守る体制」の構築

## 日常生活における移動の確保に関する目標

目標 1	日常生活に必要な移動※を確保し、「市民の暮らしの安心」を実現する
	<p><u>生活交通再編計画で定めた最低水準</u></p> <p>週運行日数：週 2 日</p> <p>日運行便数：2 便/日（行き 1 便、帰り 1 便）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に各地域の地域内移動に適用</li> <li>・地域内に医療機関や商業施設が存在しない場合は、隣接地域の最寄りの医療機関・商業施設までの移動</li> <li>・定時性よりも運行範囲を優先</li> </ul>
目標 2	公共交通の人口カバー率を維持する

## 市街地や観光地周辺における移動の円滑化に関する目標

目標 3	宮島来訪者の公共交通利用率を高める
目標 4	市街地における混雑への対応

## 持続可能性に関する目標

目標 5	市自主運行バスの収支率を高める
------	-----------------

## 利用促進に関する目標

目標 6	再編後の乗継拠点における乗継利用者を増やす ※マイカーや自転車からの乗継を含む
目標 7	高校生の公共交通利用率を高める
目標 8	運転免許返納によるマイカーから公共交通への転換者を増やす

## 全般的な目標

目標 9	公共交通の利用者を維持する ※鉄道（JR、広電）の合計、バス等（路線バス、市自主運行バス、乗合タクシー）の合計
------	--

**基本方針**

**「暮らしの安心」と「交流」を支える  
持続可能な公共交通網を構築します**

**日常生活における移動の確保に関する目標**

目標 1	日常生活に必要な移動を確保し、「市民の暮らしの安心」を実現する
	評) 日常生活に必要な移動を確保した人口の割合
目標 2	公共交通の人口カバー率を維持する
	評) 駅・棧橋 1000m、バス停 400m 以内の人口カバー率

**市街地や観光地周辺における移動の円滑化に関する目標**

目標 3	宮島来訪者の公共交通利用率を高める
	評) 宮島来訪者の公共交通利用率
目標 4	市街地における混雑への対応
	評) さくらびあ来訪者の公共交通利用率

**持続可能性に関する目標**

目標 5	市自主運行バスの収支率を高める
	評) 市自主運行バスの収支率（各年度決算）

**利用促進に関する目標**

目標 6	再編後の乗継拠点における乗継利用者を増やす
	評) 各乗継拠点における乗継利用者数
目標 7	高校生の公共交通利用率を高める
	評) 高校生の公共交通での通学率
目標 8	運転免許返納によるマイカーから公共交通への転換者を増やす
	評) 免許返納者により公共交通へ転換した人数

**一般的な目標**

目標 9	公共交通の利用者を維持する
	鉄道（JR、広電）の利用者数 バス等（路線バス、市自主運行バス、乗合タクシー）の利用者数

カテゴリ	事業概要	対象						関係主体			
		鉄道	航路	バス	タクシー	マイカー	自転車	交通事業者	市民	行政	その他
幹線	利用状況や地域の実情に応じた地域間幹線の再構築			●	●			●	●	●	
支線	利用状況や地域の実情に応じた地域内支線の再構築			●	●			●	●	●	
	阿品台方面における市自主運行バスと路線バスの役割分担の見直し、実証運行			●				●	●	●	
交通結節点	宮園・四季が丘方面における市自主運行バスと路線バスの役割分担の見直し、実証運行			●				●	●	●	
	佐伯地域における交通結節点の整備			●	●	●	●	●		●	
交通結節点	吉和地域における交通結節点の整備			●	●	●	●	●		●	
	民地を活用したバス停の待合環境整備（屋根、椅子等）			●				●	●	●	
環境整備	バスロケーションシステム及びバス近接案内表示機の整備			●				●		●	
	主要バス停におけるわかりやすいのりば案内サイン等の整備	●	●	●				●		●	
	わかりやすい公共交通マップの作成	●	●	●	●			●		●	
	沿岸部の市自主運行バスへの IC カードシステムの整備			●	●			●		●	
	路線バスと市自主運行バス、鉄道、航路等との乗継ダイヤの調整	●	●	●	●			●		●	
	乗継割引による利用者の乗継の負担軽減	●	●	●	●			●		●	
	バリアフリー車両の導入			●	●			●		●	
	高校生の公共交通による通学への支援の実施	●	●	●	●			●	●	●	
	多言語による情報提供の実施	●	●	●	●			●		●	来訪者
	市民に対するモビリティ・マネジメントの実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
意識醸成	転入者に対するモビリティ・マネジメントの実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	転入者
	さくらびあ来訪者に対するモビリティ・マネジメントの実施	●	●	●	●	●	●	●		●	来訪者
協働	地域主体の移動手段確保の取組へのサポート制度の構築			●	●			●	●	●	NPO 等